

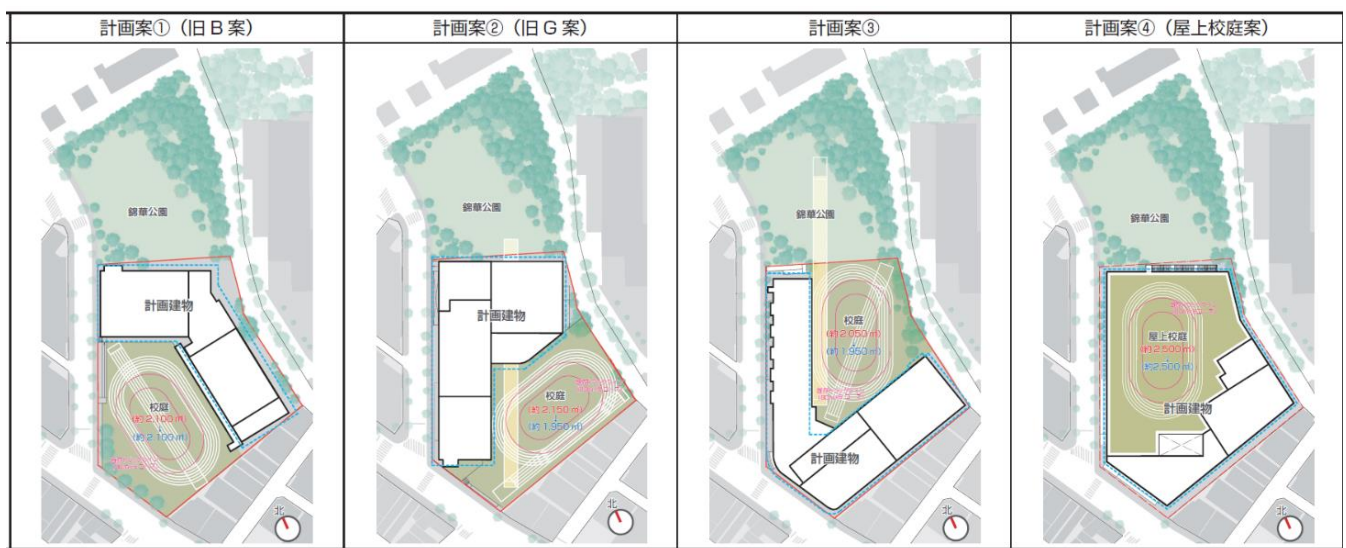
お茶の水小学校・幼稚園施設整備検討協議会の第9回目の会議が、平成30年1月29日(月)に開催されました。この会議の様子をご報告します。

第9回の主な議題

配置計画(敷地に対して新校舎の建物をどのように配置するか)を決定するための検討を、第8回に引き続き行いました。

新たに屋上校庭案をお示しました

前回は、敷地に対して校舎と校庭の配置として想定できる地上部での配置案、3案をお示しました。今回はそれに加え、屋上校庭案をお示しました。



屋上校庭案は、ビルに囲まれた環境の中で現在より高い位置に広めの校庭を設けられるメリットがある一方で、公園と一体的に活用する余地が少なくなる、内部に採光通風のないスペースが増えるなどのデメリットがあることをご説明しました。その上で、校庭を地上に設ける案、屋上校庭案それぞれの課題を明確にするとともに、運動会の実施イメージや公園との連携の可能性について協議しました。



配置案の集約に向けて

想定できる配置計画案が出揃ったなか、今後の集約の方法について議論がなされました。次回これらの案の中からどの案を進めたらよいかを絞り込む方向で議論することになりました。

次回の会議日程

2月20日(火) 午後6時から、お茶の水小学校ランチルームにて開催。